好色一代男（1961）

メディア 映画
ジャンル 時代劇　ドラマ
製作国　日本
色彩　Color
時間　92分
初公開日 1961/03/21

【解説】
　井原西鶴の代表作である同名の浮世草子を、市川雷蔵主演で映画化した作品。脚本と監督は前年の「偽大学生」でもコンビを組んだ白坂依志夫と増村保造が務めた。雷蔵が珍しく、世間知らずで女好きな主人公を飄々と演じている。
　京都にある但馬屋の息子の世之介は、女遊びが大好きで放蕩三昧。豪商春日屋の娘のお園と縁組が進んでも女遊びは止まらず、ついには父から勘当代わりに江戸の出店へ行かされる羽目に。だが支配人の目を盗んで遊び放題、さらには吉原一の高尾太夫の身請けをしてしまい、ついに父から勘当されてしまった。頭を丸め寺に入る世之介だったが、そこでもなお浮気のくせが治まらず、寺を追い出されてしまう。世之介は北国の漁師町へ流れていくが、そこで網元の妾お町と駆け落ちを図り…。

【クレジット】
監督　増村保造
製作　永田雅一
　　鈴木晰成
企画　藤井浩明
原作　井原西鶴
脚本　白坂依志夫
撮影　村井博
美術　西岡善信
編集　菅沼完二
音楽　塚原哲夫
出演　市川雷蔵
　　若尾文子
　　中村玉緒
　　船越英二
　　水谷良重
　　近藤美恵子
　　浦路洋子
　　阿井美千子
　　中村鴈治郎
　　大辻伺郎
　　中村豊
　　藤原礼子
　　中川弘子
　　真城千都世

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

見明凡太郎
菅井一郎
島田竜三

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.